



んぽん舗



NPO情報を毎月お届け中!

2015.5.10
vol. 141



助成金情報

いしのまきNPOセンターのホームページ、助成金情報もご覧ください。

<http://ishinomakinpocenter.jimdo.com/>

平成27年度 WAM助成（独立行政法人福祉医療機構）募集のお知らせ

- 対象
 1. 高齢者や障がい児・者などが普通の暮らしをすることを支援する事業
 2. 地域や家庭における子ども・子育てに関する事業
 3. 貧困・格差対策等社会支援（福祉的支援）を行う事業
 4. 福祉・介護従事者等の確保・育成に関する事業
- 助成金額 地域連携活動支援 50～700万円、全国・広域的ネットワーク活動支援 50～2000万円
- 募集期間 2015年4月22日(水)～2015年5月22日(金) 必着
- 詳細 <http://hp.wam.go.jp/> ※”平成27年度 WAM助成ボタン”をクリックしてください。



大和証券フェニックスジャパン・プログラム2015（被災者の生活再建に取り組むNPOの人材育成を応援します。）

- 対象

岩手県・宮城県・福島県等において被災者の生活再建の支援もしくは震災によって顕著になった地域課題の解決への支援を長期的な視点で実施する”現地NPO”で特に次の目的をもつものを重視します。

 1. 社会的に弱い立場にある被災者の生活再建を支援
 2. 被災者の安心・安全な居住・生活基盤の再建を目指した復興まちづくりを支援
- 助成金額 1件辺り500万円以内 / 助成総額：4,000万円程度
- 募集期間 2015年5月14日(水)～2015年5月21日(木) 必着
- 詳細 <http://www.jnpoc.ne.jp/daiwap.jp/>



新・登録団体の紹介

【登録番号:148】 曾波神恵比寿太鼓保存会

- 活動内容

明治七年から伝わる曾波神太鼓の
伝統文化を継承・振興、地域の心のケア
石巻市の祭り・イベントに参加をする。



【登録番号:149】 (特活) みやぎ子ども養育支援の会

- 活動内容
 1. ファミリーホーム事業 事情のある児童を受け入れて養育する「子どもの家きむら」の運営
 2. 地域の子育て支援事業 にこにこプロジェクト「にこにこママサロン・コミュニティ」

【登録番号:150】 スマイルプロジェクトチーム

- 活動内容

震災後子育てサークルを立ち上げた人々が安心して活動できるようにサポートをする。
子育てサークルに参加している子どもたちを安全に見守る。

【登録番号:151】 特定非営利活動法人 TEDIC

- 活動内容
 1. 子ども・若者支援事業（子ども・若者の居場所作り、就学・就労支援）
 2. 研修事業（子ども・若者支援の担い手育成、支援者向け研修）
 3. 普及啓発事業（講演、イベント、ニュースレターの発行）
 4. その他、目的を達成するために必要な事業



石巻市NPO支援オフィス 団体調査ご協力のお願い



現在、石巻市NPO支援オフィスに登録している団体が150を超えました。年度内に団体情報の更新と取材を兼ねて5月中旬頃より調査を行います。事前に連絡を入れ、スタッフが取材にお伺い致しますのでご協力お願い致します。取材した内容は今後の「月刊んぽん舗」の記事で掲載する予定です。

「子どもも おとなも これでもいいんだ！」 フォーラム参加レポート

桜が満開を迎えトレードマークのピンクの学び舎がより一層桜色に彩られていた石巻専修大学で、4月19日(日)、「子どもの権利条約フォーラムin石巻2015 プレフォーラム」が開催されました。これは2015年11月に石巻での開催が決まった「子どもの権利条約全国フォーラム」に向けてのキックオフイベントで、会場は子ども・子育て支援活動をするNPOや市民団体、ボランティア、行政機関など多くの人で埋め尽くされました。主催した準備委員会の役員の方々は次の通りです。(敬称略)

- 委員長: 柴田滋紀(NPO法人にじろクレヨン)
- 副委員長: 荒木裕美(NPO法人ベビースマイル石巻)、田中雅子(こども∞感ばにー)
- 事務局: 事務局長 門馬優(NPO法人TEDIC/石巻専修大学復興ボランティア学支援室)

当日は子どもたちによる活動紹介があり、7つ団体や個人が発表しました。

- ①武田真由子さん(中3)によるフルート演奏でスタート♪すてきな音色に癒されました♪
- ②「いしのまき学校」ネットビデオ通話で石巻中央にある石巻IRORIからライブ中継で参加。高校生がゼロから創り上げるアイデアを活かし、これまでに石ノ森萬画館でのプロジェクションマッピングを開催するなど実現してきました。
- ③NPO法人ひたかみ水の里「めだかつこクラブ」小中学生が川・海・山などの自然を楽しみながら、自然や災害に対する備えを身につけることを目指し、カヌー体験など1年の活動の様子を発表しました。
- ④杉山大愛さん(小学生)石巻で津波の犠牲になった米国出身ALTテイラー・アンダーソンさんのご両親が設立した「テイラー文庫基金」でN.Y.へ行くことが決まっています。
- ⑤「いしのまき寺子屋」3歳から高校生までの24名が創った、震災後の石巻の「未来」街風景を発表。「100年後、200年後にも震災を伝えたい」
- ⑥こども∞感ばにー渡波「黄金浜ちびっこあそび場」で、いきいきと遊ぶ楽しい子どもたちの様子をビデオで紹介。
- ⑦ジュニアリーダーサークル「げろっば」昭和46年4月1日に設立された「げろっば」は、震災後避難所となった中央公民館で「肩もみ隊」として避難者に奉仕したり、子どもたちを元気にすべく「げろっば祭り」を開催し700名以上の参加者を集めるなど、常に『自分たちに何ができるか』を考え市内各地で活動しているそうです。

基調講演として早稲田大学教授/子どもの権利条約ネットワーク代表の喜多明人氏が「多様化する子どもの学び・遊び・参加～実践から学ぶ～」と題してお話しされました。

また、全国フォーラムに向けて「おとな実行委員会」が結成され、全国各地から約1000人が参加し子どもとおとなが自由に自分たちを発表、交流する場を盛り上げていくべく立ち上がりました。11月の開催がたのしみです！

【参考】石巻市子どもの権利に関する条例はこちら⇒ <https://www.city.ishinomaki.lg.jp/cont/10405000/5545/5545.html>



すぐ応用できる効果的なチラシ作り講座

主催：いしのまきNPOセンター



Microsoft Wordを使って見やすくおしゃれなチラシ制作講座を開催します。6月中旬ごろに会場は石巻市NPO支援オフィスで予定しております。詳細が決まり次第お知らせ致します。問い合わせ: TEL 0225-23-0851 いしのまきNPOセンター事務局

「いしのまき市民ひろば2015」開催

去年の8月にイオン石巻で、石巻市NPO支援オフィス登録団体の活動を紹介しました。予想を超える大盛況で多くの市民が訪れ、ご好評をいただきました。今年も石巻市NPO支援オフィスでは、登録団体の活動紹介を予定しております。日時・内容などが決定次第、今後のお知らせでお伝え致します。



マスコットキャラクター「きもちっつ」



石巻市NPO支援オフィス

【住所】〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63

【TEL/FAX】0225-23-3641 【e-mail】nposhien@pluto.plala.or.jp

<http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/>

【開館時間】月～金 10:00～20:00 / 土 10:00～18:00 / 日・祝休館

発行